

八十二銀行が創出する価値

少子高齢化と人口減少に伴う顧客基盤縮小、マイナス金利の長期化や競争激化に伴う金利低下、他業態からの金融業務への参入加速など、急速に変化していく時代においても健全経営を堅持し、地域における存在感をより一層高めるべく役職員一丸となって取り組んでいきます。

長野県内における高いシェアを活かしながら対面営業をさらに強化し、当行グループが一体となってより高いレベルの総合金融サービスを提供してまいります。

社会課題 (外部要因)

- ・高齢化社会
- ・社会保障の不安
- ・人口の都市部集中
- ・低金利の継続
- ・他業態からの参入

当行の重点テーマ

- ・顧客満足度
- ・収益性
- ・IT戦略
- ・フィンテックの活用
- ・働き方改革
- ・環境経営

お客さま
利益実現のための
“対面営業”の
強化・拡大

第31次長期経営計画
『変化に挑み、次代を創る』

“人財”
育成投資・
活躍機会の拡大

“営業推進態勢・
業務プロセス”の
変革

行動計画

- お客さまのニーズに合った最適かつ従来の銀行業務を越えた広範な金融サービスを提供する。
- 職員一人ひとりの意識改革とレベルアップを促進する。
- お客さまとの接点に関わる職員の数を増やし、お客さまの満足度を高める。
- 地方銀行No.1の環境経営の強みをさらに深化させる。

第31次長期経営計画 計数目標(一部抜粋)

創出する経済価値

経営目標

- ・親会社株主に帰属する当期純利益
(2020年度): **250億円**
- ・連単倍率
(2020年度): **1.25倍**
- ・配当性向(連結)
(2018~2020毎年度): **30%以上**

地域活力関連目標

- ・創業支援先数
(2018~2020年度累計): **1,000社**
- ・ビジネスマッチングによる支援件数
(2018~2020年度累計): **6,000件**
- ・事業承継・M&A・転廃業支援先数
(2018~2020年度累計): **1,000先**

創出する環境・社会的価値

環境関連目標

- ・温室効果ガス排出量削減
(2020年度): 2013年度比 **15%削減**
- ・環境関連投資案件数
(2018~2020年度累計): **3,000件**

八十二銀行のありたい姿
日本の真ん中で
輝いている銀行

八十二銀行「8つの輝き」

- 職員一人一人がいきいきはつらつ責任を持ちスピーディに行動
- 利用者の立場に立った業務運営
- 小気味よいお客さま対応
- 地域・県民のよりどころ
- 高いコンプライアンス意識
- 健全そのもの、コンスタントで確実な収益体質
- 確実・効率的で安心な事務・システム、事務態勢
- 先進的で誇れるシステム